



SDGsセンターの活動の第一弾、学生デザインのラッピング自動販売機除幕の様子(→P1)

特集

特集① 名古屋市立大学SDGsセンターを開設しました

特集② 新型コロナウイルスワクチン集団接種に本学が積極的に協力しています!

特集③ データサイエンス学部(仮称)を設置構想中です

特集④ 2021年度 夏のオープンキャンパスを開催しました

- 01 特集
- 03 TOPICS
- 05 学生の活躍/国際交流
- 06 受賞関連
- 07 イベントカレンダー/教員著書・発行物紹介/寄附顕彰

DONATION

あなたの力が支えます ご寄附のお願い

名古屋市立大学では、高いレベルの教育、研究、医療などの活動を展開し、市民に開かれた大学づくりを実践していくために、寄附金を募集しております。

問合せ: 事務局大学管理部総務課

tel.052-853-8005

01

名古屋市立大学 SDGsセンターを開設しました

2021年5月1日(土)に、「名古屋市立大学SDGsセンター(NCU SDGs Center)」を開設しました。

本学ではこれまでも、SDGs (Sustainable Development Goals: 持続可能な開発目標) に関する活発な活動を進めてきました。こうした活動により、大学におけるSDGsの取り組み等を評価する「THE大学インパクトランキング2021」の総合ランキングにおいて、全国の公立大学で3年連続1位を獲得するなど、高い評価を受けています。同センターは、本学の教育、研究、医療の成果等の資源を活用し、SDGsの達成に向けた活動のさらなる推進を行うことを目的としています。

センター開設に合わせて、ウェブサイトも公開しました。本学のSDGsに関わる取り組みを随時発信していく予定です。

<https://www.nagoya-cu.ac.jp/sdgscenter/>

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



PICK UP!

SDGsセンター開設記念イベント及び SDGs IDEA FORUM 2020 で最優秀賞を受賞した本学学生デザイン自動販売機の除幕式を開催!



山の畑キャンパスに設置されたラッピング自動販売機

同センター開設を記念したオープニングイベントを2021年5月14日(金)に開催しました。

センター長の薬学研究科 林秀敏教授はあいさつの中で、「本学におけるSDGsのプラットフォームのような組織として、企業・行政・NPO等との連携を進めていきたい」と語りました。

また当日は、センターの活動の第一弾として、本学人文社会学部学生とコカ・コーラボトラーズジャパン(株)とのコラボレーションにより、学生デザインのイラストをラッピングした自動販売機が山の畑キャンパスに設置され、その除幕式も行いました。

この自動販売機は、大学生のアイデアで名古屋市の地域課題の解決を目指す「SDGs IDEA FORUM 2020」で最優秀賞を受賞した人文社会学部学生グループ「NCU Global Justice Project」が、海洋プラスチックゴミ問題の解決の一環としてデザイン・企画したものです。



林センター長によるあいさつ

02

新型コロナウイルスワクチン集団接種に本学が積極的に協力しています!

新型コロナウイルス感染症のワクチン接種を加速させるため、2021年7月1日(木)よりパロマ瑞穂スタジアムにおいて、名古屋市での運営による大規模集団接種が実施されています。10月20日(水)まで予定されている同会場でのワクチン接種の運営にあたり、本学の医師・歯科医師・看護師・薬剤師のべ約2,900名(予定)を派遣し、予診・接種・薬剤管理等の業務に従事しています。運営開始直前の6月28日(月)には、シミュレーションが実施され、接種に係る一連の流れやアナフィラキシーショックなどの緊急対応の流れの確認が行われました。また7月10日(土)より、7・8月の土・日曜日限定で北千種キャンパス芸術工学棟に集団接種会場が開設され、ワクチン接種加速に協力しました。



北千種キャンパス接種会場の様子



パロマ瑞穂スタジアムでのシミュレーションの様子

03

2023年4月開設予定

データサイエンス学部(仮称)を設置構想中です

大学全体のデータサイエンス教育の水準を高めるとともに、データサイエンスを駆使して、地域課題の解決と中京圏の産業界の要請に応えるために、データサイエンス学部(仮称)の設置を予定しています。

AIやデータ分析分野の教育研究体制を強化し、情報系分野はもとより、保健医療、経済・経営等の分野で実践的なデータ活用能力を持つ人材を輩出していきたいと考えています。既存学部とも連携した分野横断的な教育を進めていくことで、本学の魅力をさらに向上させ、学生のみならず、広く市民の皆さまからも愛される大学となるよう取り組んでまいります。



詳しくはウェブサイトをご参照ください
<https://www.nagoya-cu.ac.jp/data-science/>

概要(予定)

学部・学科名	データサイエンス学部(仮称) データサイエンス学科(仮称)
設置時期	2023年4月
専任教員数	14名
学生定員	1学年80名

データサイエンスとは？

データサイエンスとは、情報学や統計学の知識、AIなどの複数の分野を活用して、大量のデータを分析することにより、社会的に有益な価値を導き出す学問です。



04

2021年度 夏のオープンキャンパスを開催しました

志望校選びの判断材料であり、大学の雰囲気や魅力を体感していただく絶好の機会となるオープンキャンパス(以下OC)。本年度の夏のOCは、新型コロナウイルス感染症拡大への配慮から、以下のように各学部でさまざまな形式で開催しました。

- 医学部 8/7 SAT ■ 薬学部 8/7 SAT・8/8 SUN
- 経済学部 Web開催 ■ 人文社会学部 Web開催
- 芸術工学部 Web開催 ■ 看護学部 8/17 TUE & Web開催
- 総合生命理学部 7/17 SAT ※YouTubeでの同時配信も実施

※医学部、薬学部、看護学部、総合生命理学部の上記日程では対面形式で開催



医学部OC 模擬講義の様子

薬学部では新しいタイプの学部紹介動画「リモキャン!!」を制作!

薬学部では、8月開催のOCの他に、新型コロナウイルス感染症の影響でキャンパスに来られない高校生・受験生にも実際に大学に来ているような気分を味わってもらえるよう、YouTube等で実績のある企業の協力を受け、ロールプレイングゲームのようにキャンパス内を案内する動画を制作し、YouTubeで公開しています。大学院博士課程2年生(撮影当時)の徳川宗成さんが案内役を務めており、他の出演者も全て現役の学生や教員です。中京テレビの「キャッチ!」や「ストライク!」などの番組でも取り上げられました。薬学部・大学院薬学研究科オリジナルサイトのトップページからご覧いただけます。



薬学部紹介動画「リモキャン!!」の1場面



↑「リモキャン!!」はこちらからご覧いただけます



NAGOYACITY_UNIV_PHAR

↑薬学部のOCの様子は、薬学部公式Instagramでも公開しています

DATE 2021.4.21-25

【医学部】この街と未来をつないでいく。松坂屋と名市大のコラボイベント開催！

2021年4月21日(水)～25日(日)に、名古屋で創業410年を迎えた松坂屋と開学70周年を迎えた名古屋市立大学のコラボレーションイベントを開催しました。松坂屋名古屋店の410周年コンセプト「五感の時間」・「体験の価値」の前提となる「健康」の部分を本学が担い、特別講演や体験コーナーなどを企画しました。特別講演は、東部医療センター大手病院長、医学研究科松川教授、飛田教授がそれぞれ「高血圧」、「認知症」、「味覚」をテーマに語り、ご来場の皆さんの知的好奇心を湧き立たせる素晴らしい時間となりました。特別講演の内容に関連する血圧測定や認知症チェックシート配布などの体験コーナーでは、MeLSC(主に医学部・看護学部の学生で構成され、救急処置など救急医学を学び広める活動を行う部活動)に所属する学生の協力の下、ご来場の皆さんに貴重な体験をしていただきました。



飛田教授の特別講演の様子

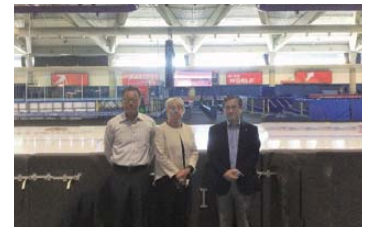


体験コーナーで説明するMeLSCの部員

DATE 2021.4.20

名古屋市立大学と中京大学が カルガリー大学(カナダ)と学術交流協定を締結

2021年4月20日(火)、名古屋市立大学と中京大学は、カルガリー大学(カナダ・アルバータ州)との間で研究者交流や学生交流を含む学術交流協定を同時に締結しました。今回の協定締結は、名古屋市立大学と包括連携協定を締結している中京大学の各代表者が2019年夏に合同でカルガリー大学を訪問し、実現したものです。今後、「スポーツと脳科学」や「スポーツ医学」等の研究分野における3大学連携の活動が期待されます。



カルガリー大学オリンピックオーバルにおける3大学関係者(2019年)

DATE 2021.6.17

【西部医療センター】

第一生命保険(株)様および アフラック生命保険(株)様より ご寄附をいただきました

2021年6月17日(木)、医学部附属西部医療センターで、第一生命保険株式会社名古屋西支社様およびアフラック生命保険株式会社愛知総合支社様から第一生命オリジナルぬいぐるみとMy Special Aflac Duck(マイ・スペシャル・アフラックダック)のご寄附に対する感謝状贈呈式を実施しました。アフラックの関口支社長は「小児がんの子どもたちにより良い治療環境が提供できるように、支援の輪をさらに広げよう」と話され、大原病院長は「コロナ禍の中で、このような心温まるご寄附は大変うれしく思います」と感謝の言葉を述べました。今回いただいたぬいぐるみは、入院中の小児患者さんに配布しました。



感謝状贈呈式
(左から)アフラック 関口支社長、大原病院長、第一生命 倉内支社長

DATE 2021.4.9

【名古屋市立大学病院】理事長、若き研修医たちに語る！

2021年4月9日(金)に初期研修医オリエンテーション特別企画が開催され、現地参加した名市大病院研修医約40名の他に、東部・西部医療センターや他病院から約60名がウェブ参加しました。第1部はジェネレーション・フォーラム「名市大の未来を語る」で、卒後10年目前後の名市大病院の先生方が、自らの歩んできた道を語りながら、研修医たちに進むべき道の決め方をアドバイスしました。第2部はフェアウェル・フォーラム「レジェンド・フロンティアに聞く：医師のプロフェッショナリズムについて」で、郡健二郎理事長、高橋智医学研究科長、間瀬光人病院長、松川則之副病院長、戸澤啓一病院長補佐から人生の岐路に立ったときの経験談が語られました。最後に、理事長から今後名市大がどのように発展していくか、夢ある将来構想が映像で示され、それを実現するのは「あなたたち若き医師」であるとの激励メッセージが伝えられ、名市大の輝かしい将来を共有しました。



研修医たちに激励メッセージを伝える都理理事長



第2部「フェアウェル・フォーラム」の様子

DATE 2021.7.2

三菱UFJ銀行との産学連携に 関する協定締結式開催報告

2021年7月2日(金)に、本学と三菱UFJ銀行との「産学連携に関する協定」の締結式を行いました。本協定は、本学の金融機関との包括連携協定としては初、三菱UFJ銀行の大学との包括連携協定としては全国で2例目となります。本学の課題である「イノベーション」、「ファイナンス」、「ブランド力」に対して三菱UFJ銀行の協力を得ながら取り組み、最先端医療技術やビッグデータなどの研究成果を地域に還元していくことを目指します。



協定式で握手を交わす
本学 都理理事長(左)と
三菱UFJ銀行 中村副頭取(右)

DATE 2021.8.24

シリーズ新巻!

「名市大ブックス」第7・8巻を出版!

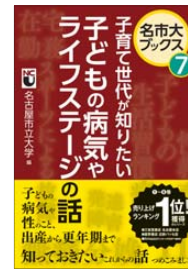
2021年8月24日(火)、社会貢献活動の一環として継続的に刊行している書籍シリーズ「名市大ブックス」の新巻となる第7・8巻を出版・発売しました。「健康・医療」をテーマに、今年4月から附属病院になった東部・西部医療センターや大学の関連病院の医師からも寄稿いただき、長い人生の各要所で必要となる健康知識を集めた2冊となっています。

第7巻「子育て世代が知りたい子どもの病気やライフステージの話」、第8巻「あなたが手術を受ける前に読む本」は、本学の生協やお近くの書店、インターネットからもお買い求めいただけます。

シリーズ創刊以降、複数の書店やAmazonで売上1位を記録するなど、大変好評をいただいております。ご家族やお友達へのプレゼントにもご活用ください。



↑詳しくはウェブサイトをご覧ください



第7巻
「子育て世代が知りたい子どもの病気やライフステージの話」



第8巻
「あなたが手術を受ける前に読む本」

DATE 2021.4.23-24 / 6.18-19

薬学部 薬用植物園市民公開講座を開催しました

2021年4月23日(金)・24日(土)、6月18日(金)・19日(土)に、薬用植物園市民公開講座を開催しました。本講座は1997年から、毎年、春(5月)と秋に開催してきましたが、季節を変えてこれまでとは異なる植物の姿を見ていただこうと、これまで全く開催したことがない4月と6月に開催しました。4日間とも多数の申し込みをいただきましたが、コロナ禍のため、やむを得ず参加者を制限させていただきました。あいにく6月19日(土)が雨の中での開催となりましたが、盛況のうちに終わることができました。



講義風景(4月)



大学院生によるガイドツアー(4月)



雨の中のガイドツアー(6月)

DATE 2021.5.27

豊川市民病院との特定臨床研究の実施に関する相互の協力・支援に係る協定締結式開催報告



ウェブ会議システムを用いた協定式の様子
豊川市民病院 三島病院事業管理者(左から2人目)、本学 郡理事長(右から3人目)

2021年5月27日(木)に郡健二郎 理事長と三島昇 豊川市民病院事業管理者によって、本学と豊川市民病院の「特定臨床研究の実施に関する相互の協力・支援に関する協定」の締結式を行いました。

本学と豊川市は、2020年度に「名古屋市立大学と豊川市における連携に関する協定」を締結しており、これまで医師の人事交流をはじめとする連携を行ってきました。

本協定の締結によって、研究面も含めた更なる連携強化に期待するとともに、豊川市民病院には、本学が主催する臨床研究実施セミナー、臨床研究ワークショップ等に参画してもらい、相互に臨床研究の活性化を目指します。

DATE 2021.7.10

大学院 看護学研究科 第8回 地域連携セミナー

「在宅医療の賢い活用法 — 終末期を自宅で過ごすためには —」

2021年7月10日(土)に、「在宅医療の賢い活用法—終末期を自宅で過ごすためには—」をテーマに、地域で多職種が連携して行う在宅医療の工夫と終末期を自宅で過ごすための在宅医療の活用方法について、杉浦医院院長の森亮太先生にご講演いただきました。講演では、人生の最期を自宅で過ごすために必要な覚悟には、「患者さんが家に帰ってほしいことを支える医療者としての覚悟」、「家に帰るといふ患者さんの覚悟」、「患者さんを支える家族の覚悟」の3つがあり、三者が覚悟して協力すれば、がんの末期であれ、老衰の終末期であれ、どんな状態であっても最期を自宅で過ごすことが可能なことを、実例でご紹介いただきました。



満員御礼となった杉浦医院 森院長の講演の様子

DATE 2021.4.19

大学院 芸術工学研究科

社会福祉法人なごや福祉施設協会のロゴマークを制作

名古屋市と名古屋市社会福祉協議会の共同出資により設立された社会福祉法人なごや福祉施設協会の依頼で、芸術工学研究科の森侑子教授が同協会のロゴマークを制作しました。

森教授は協会職員との座談会や施設見学など積極的に交流を行い、活動内容を理解した上で、明るく元気なイメージでテーマカラーをオレンジとし、丸みを帯びた読みやすい書体のロゴマークを提案しました。早速、社章として名刺・封筒へ印刷され、迎送車両にも掲示されています。今後は制服にロゴマークの刺しゅう入れを行うなど、様々な場面において活用される予定です。



ロゴマーク受渡式にて協会職員の皆さんと



協会が入っているビルのフロア案内板

学生の活躍



芸術工学部

芸術工学実習課題「映像」作品が、 2021年カナダナイアガラ国際映画祭で 学生映画部門 最優秀賞を受賞しました

名古屋市立大学芸術工学部映像研究室の実習制作作品がカナダの映画祭で学生映画部門最優秀賞を受賞しました。本作は東海市役所でのロケをはじめ、知多半島映画祭事務局などの協力を得て制作され、同映画祭でも特別上映されました。またリスボンFilm Rendezvous映画祭入選、ブラ八国際映画祭入選、Le prince international film festival入選などに続く受賞となりました。ストーリーは水資源や水の大切さを考える内容で、やや伝承話風のドラマ仕立てに仕上げました。



令和2年度 成績優秀者表彰(瑞秀賞) を行いました

2021年7月1日(木)、令和2年度に優秀な成績を修めた学生を表彰する「瑞秀賞」の表彰式が行われ、各学部の受賞者44名が、表彰状と後援会贈呈の記念品を授与されました。今後も学業、そしてさまざまな取り組みに励まれることを期待しています。

医学部	薬学部	経済学部	人文社会学部	芸術工学部	看護学部	総合生命理理学部
石川 純基	今井 悠莉	石川 愛梨	犬飼 ひなた	生熊 紗帆	鈴木 麻由	加藤 楓花
伊藤 美緒	上村 咲菜	尾西 真珠	大野 鈴香	石原 遥佳	長江 明香	此島 彩乃
松井 勇樹	倉田 朋	川内野 遥	酒井 望帆	大竹 未来	藤本 咲希	富永 栞
	齋藤 明里	柴田 七歌	佐野 華子	川原 瑠梨		
	平山 真大	鈴置 英里	竹田 梨奈	小谷 奈央		
	藤井 くるみ	鈴木 里和	難波 朔矢	榮井 友里		
	森島 志保	服部 杏美	水野 愛	戸高 菜月		
		寶門 海	大和 礼奈	成田 舞子		
		山守 直美	渡辺 結愛	美和 杏果		

※敬称略。学部ごと、五十音順に掲載。



表彰式での集合写真

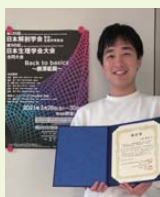
学生の受賞

※学年は受賞時

医学部

第98回 日本生理学会大会 【学生セッション】優秀賞

<受賞者> 医学部4年
三鬼 龍馬さん



医学部

第118回 日本内科学会総会・講演会 医学生・研修医の日本内科学会 ことはじめ 2021東京 優秀演題賞

<受賞者> 医学部6年 田中 綾香さん(写真左)
寧 洋義さん(写真中央)
谷合 由衣さん(写真右)



大学院 薬学研究科

日本薬学会第141年会 学生優秀発表賞(口頭発表の部)

<受賞者> 薬学研究科 博士前期課程2年
生命分子構造学分野
梅澤 美美子さん(写真左)
薬学研究科 博士前期課程1年
薬品合成化学分野
野口 公寛さん(写真右)



芸術工学部

JIDA(日本工業デザイン協会) 関西学生デザイン賞2020 優秀賞

<受賞者>
芸術工学部
産業イノベーションデザイン学科3年
松野 晴彦さん



作品題名「すずる」

国際交流

INTERNATIONAL ↔ EXCHANGE

留学生懇親会～交りゅう学生フレンドリーMeeting～を 開催しました



留学生による楽器演奏



留学生による絵本動画紹介



参加者での記念撮影

2021年6月11日(金)「令和3年度留学生懇親会～交りゅう学生フレンドリーMeeting～」を開催しました。教職員や地域の方による留学生支援拡大の場として例年対面で行われていたイベントですが、今回は緊急事態宣言中であったことからオンラインでの開催となりました。当日は、7か国からの留学生36名、日本人学生10名、学長はじめ教職員17名、来賓4名の総勢67名が、留学生による司会進行の下、日本語と英語で交流を深めました。入国制限により日本に入国できずオンラインで授業を受講している留学生も海外(イタリア、中国、韓国)からつながり、また、留学生OBも参加するなど、オンラインならではの多彩な顔ぶれとなりました。



紺綬褒章伝達式にて
(左から) 郡理事長、牧様、菊看護学研究科長

紺綬褒章を伝達しました

本学へ高額のご寄附をいただいた牧 廣美様に日本国政府より紺綬褒章が授与されたことを受け、2021年5月6日(木)に、郡理事長・菊看護学研究科長より木杯及び褒章が伝達されました。伝達式では、改めて感謝の意を表するとともに、受章の功績がたたえられました。なお、牧様にはこれまでも高額の投資信託等をご寄附いただいております。伝達式では紺綬褒章を多数受章された方に授与される、金飾版が伝達されました。ご寄附いただいた投資信託の分配金等は、医療系研究支援事業の振興のために活用させていただいております。 ※紺綬褒章とは、公益のために私財を寄附した方を対象に授与されるものです。

名誉教授称号授与

以下の各位に、2021年4月1日付で名誉教授の称号が授与されました。専門分野において研究・教育に尽力される一方、本学の発展および管理運営に大きく貢献された各氏に、多年にわたるご尽力を感謝するとともに、今後のご活躍をお祈りします。

医学研究科 早野 順一郎 教授	医学研究科 芝本 雄太 教授
医学研究科 大手 信之 教授	人間文化研究科 別所 良美 教授
医学研究科 小椋 祐一郎 教授	人間文化研究科 吉田 一彦 教授



前列左から吉田教授、小椋教授、早野教授、大手教授、別所教授

PRIZE 受賞

※受賞期間:2020年12月頃~2021年6月頃 ※研究科・学部ごと、受賞日順に掲載

■医学研究科

第31回 日本消化器癌発生学会 総会 優秀演題賞



消化器外科学分野
病院助教
大見 関

第108回 日本泌尿器科学会総会 International Session Award



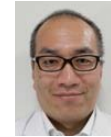
腎・泌尿器科学分野
准教授
岡田 淳志

日本糖尿病眼学会 第14回福田賞



視覚科学分野
助教
小椋 俊太郎

Investigator Award of the 8th Annual Meeting of AOCC



消化器・代謝
内科学分野
准教授
谷田 諭史

■名古屋市立大学病院

第119回 日本呼吸器学会 東海地方会 研修医アワード



初期研修医2年次
加藤 あかね

■芸術工学研究科

公益社団法人空調和・衛生工学会 功績賞「ZEBのデザインメソッド」の出版



准教授
尹 奎英

■理学研究科

2021年度 長瀬研究振興賞



教授
雨夜 徹

「留学・海外体験フェア」を開催しました



グループ相談会の様子




留学体験談発表の様子

2021年7月2日(金)、学生が留学や海外体験について考えるきっかけ作りを目的として毎年開催している「留学・海外体験フェア」を、昨年に引き続きオンラインで開催しました。今回は、初めての試みとして、留学経験のある学生が中心になって企画・進行がされ、約40名が参加しました。冒頭には、国際交流センター副センター長の看護学研究科 樋口教授より、留学の心構えについてお話がありました。後半のグループ相談会では、少人数に分かれて留学体験談や具体的なアドバイスをするなど活発に情報交換がされました。

イベント参加者募集!

名古屋市立大学が主催するさまざまなイベントの情報をお届けします。ぜひご参加ください。

■内容・場所・申込方法等の詳細は、ウェブサイトをご覧ください。

開催日	内容	時間・場所・費用など	申込方法
10.2 SAT - 11.14 SUN	市民公開講座(全9講座) テーマ: 健康・子育て・ITなど	各キャンパス 受講料: 各回一律500円	詳しくは本学ウェブサイトをご覧ください。 
11.3 WED	名古屋市立大学×名古屋市科学館 サイエンスパートナーシップイベント 「生命の源としくみを探る」 テーマ: 「ウイルスや細菌が起こす病気を解決する」 講演者: 医学研究科 教授 奥野 友介 テーマ: 「単細胞生物から学ぶ異常タンパク質の処理機構」 講演者: 理学研究科 准教授 中務 邦雄 テーマ: 「生命の起源を宇宙から探る」 講演者: 名古屋市科学館 学芸員 小林 修二 氏 ※講演後は館内の自由見学・プラネタリウム(16:40の回)を観覧していただけます。	13:00~17:30 (館内見学・プラネタリウム観覧を含む) 名古屋市科学館 費用: 無料 定員: 120名 対象: 高校生 (中学生・同伴の保護者も参加可能) ※詳しくは、大学院理学研究科・総合生命理学部サイトで公開しています。 https://www.nsc.nagoya-cu.ac.jp/	メール、電話、FAXのいずれかで件名に「イベント名」、本文に①参加者全員の氏名(ふりがな)、②学年、③年齢、④返信用メールアドレス、⑤電話番号を明記の上、お申し込みください。 申込期間: 9月13日(月)~10月27日(水) 申込・問合せ先: 山の畑事務室 メール: yama-science@sec.nagoya-cu.ac.jp TEL: 052-872-3461 FAX: 052-872-1531



教員著書・発行物紹介

「Lipid Nutrition Guidelines」

著者: 名誉教授
(元 薬学研究科教授)
奥山 治美 他

出版: 2021年4月
MDPI
(Multidisciplinary Digital
Publishing Institute)



大学院 理学研究科

「博士の愛したジミな昆虫」出版年度に、 複数の学校で入試問題に採用!

著者: 村瀬 香 他
出版: 2020年4月 岩波ジュニア新書

理学研究科の村瀬香准教授が「博士の愛したジミな昆虫(2020年出版)」の中で執筆した「相思相愛?アリと植物のコミュニケーション」が、2021年度の中学校入試問題として横浜共立学園中学校、洛北高等学校附属中学校など5つの学校で採用されました。



執筆した植物の1種が調査地に生息する様子

開学70周年記念事業へのご寄附 ありがとうございました

■個人

100万円以上 藤田 義人 様
10万円以上 稲垣 とよみ 様、稲垣 光昭 様、大脇 忠 様、高石 鉄雄 様、
種村 光代 様、津田 洋幸 様、飛田 秀樹 様、山口 剛 様
5万円以上 桐山 純一 様、箕輪田 晃 様
1万円以上 岩田 誠司 様、佐藤 孝一 様、山城 正登 様
非公表 石神 秀昭 様、石川 雅一 様、伊藤 翠 様、大坪 暁子 様、緒方 正樹 様、
加藤 裕史 様、浦谷 嘉代子 様、久保田 英嗣 様、窪田 泰江 様、柴田 泰宏 様、
杉谷 光司 様、瀬川 和久 様、関本 暁 様、高田 宗明 様、田中 豪 様、田中 智洋 様、
坪内 俊二 様、坪内 希親 様、土肥 靖明 様、内木 拓 様、中川 隆 様、中村 篤 様、
成山 泰道 様、西江 裕忠 様、堀 いくみ 様、松浦 健太郎 様、宮原 一弘 様、
安井 孝周 様、和田 郁雄 様、渡邊 暢浩 様

■団体

10万円以上 医療法人藤溪会 加藤外科産婦人科・乳腺クリニック 様、
医療法人松本ファミリークリニック 様
5万円以上 株式会社八立製作所 様
非公表 中外製薬株式会社 様

寄附顕彰

大学振興基金

■個人

1万円以上 澤 岳明 様、福本 理 様
非公表 大坪 暁子 様、尾崎 明子 様、
白神 宗男 様、杉浦 橋 様、
長谷川 雄樹 様

■団体

10万円以上 滝子会 様
1万円以上 特定非営利活動法人国際倶楽部
理事長 松岡 亜継子 様

※五十音順。2021年4月1日から6月30日までに寄附をいただき、公表に同意された方。 ※インターネットからお申込みいただいた方につきましては、クレジットカード会社または決済代行会社から本学へ入金された日が上記期間に該当する方。 ※古本募金により寄附をいただいた方につきましては、提携会社から本学へ入金された日が上記期間に該当する方。

募集中!

広報誌「創新」のご意見・ご感想などをぜひ
事務局大学管理部企画広報課までお寄せください!

▶▶▶ E-mail : ncu_public@sec.nagoya-cu.ac.jp